

## 卒業認定（ディプロマポリシー）について

宮崎情報ビジネス医療専門学校は、教育目標に定める人材を育成するため、所定の期間在学し、所属学科において定める専門分野に関する知識・技能並びに教養を身につけ、所定の単位を修得し、学校（学科）規程に定める試験に合格した学生は卒業が認定されます。

以下は各科、各コースが目指す人材像です。

### 1. 診療情報管理士科（3年制）

電子カルテシステムをはじめ医療のIT化が進む医療機関で最も必要とされている診療情報管理士の資格取得を目指す。診療記録を適切に管理し、その情報を活用することで医療の質向上および病院経営分析に必要な情報提供を行う内容を学習。診療情報管理士の業務内容は幅広く、大変重要な役割を担うため、日本病院会より認定された受験指定認定校である本校で単位を修得し、試験合格を目指し、診療情報管理室で活躍できる人材を育成する。

### 2. 医療事務科（2年制）

診療報酬請求事務のみならず、医療関連法規、病院管理、診療録管理、医療情報、医学の基礎知識などあらゆる知識を身に付ける。上級メディカルスタッフとして、より高度な医療知識を身に付け、さらに医療に関するIT化の推進とともにコンピュータを使い業務に活かせる能力を身に付ける。医療事務の管理だけでなく、ボランティア活動や施設実習を通して知識と福祉の心をもつ、メディカルスタッフ養成を目指す。

### 3. 医療事務科（1年制）

医療レセプト作成作業を中心に受付事務、保険請求事務やコンピュータの知識を習得し、医学に関する基礎知識を併せ持つ人材育成を目指す。

### 4. 総合ビジネス科（2年制）

パソコンの基礎から学習し、業界標準になっているWord・Excel・PowerPoint・Accessを学習し、マイクロソフト社主催のMOS取得後マイクロソフト・オフィス・マスターを目指す。また、簿記の基礎とコンピュータ会計、販売士の知識も身につけ、あらゆる分野での事務・経理・販売職に対応できる人材を育成する。さらにHP作成やプレゼンテーション技術も学び、IT分野における国家試験ITパスポートの資格も目指しあらゆる分野で活躍できる人材育成を目指す。

5. 情報システム科（2年制）＜ITエンジニアコース＞

情報処理国家試験である、基本情報技術者試験及び応用情報技術者試験の取得を目指すことによって、システムエンジニアに成りうるための幅広い知識を持つ人材やプログラマとしての即戦力となる人材を養成する。2年次には、専門性を高めるため、データベース、情報セキュリティ、システム設計等の技術を取得し、人間性豊かな技術者育成を目指す。

情報システム科（2年制）＜Webクリエイターコース＞

Webデザインの基本となるデザインソフト（Photoshop・Illustrator）や色彩の知識を習得すると共に、Webエンジニアに必要なHTML・CSS・JavaScriptといったWebプログラミングについても学習する。また、デジタルハリウッド教材と対面授業を組み合わせたハイブリッド型の授業を通して、より先進的で専門性の高いスキルを身に付けたWebクリエイターを育成する。

6. 子ども未来科（3年制）＜保育士・幼稚園教諭コース＞

近畿大学九州短期大学との連携による3年間で、幼稚園教諭二種免許状、保育士資格を目指すとともに、医療事務の学習も行う。専門科目授業、スクーリング科目、レポート課題科目、幼稚園実習、保育園実習等を通して保育士や幼稚園の先生としての知識と技術を身に付け、また医療事務の資格を取得することで院内保育等を目指すことも可能となる。